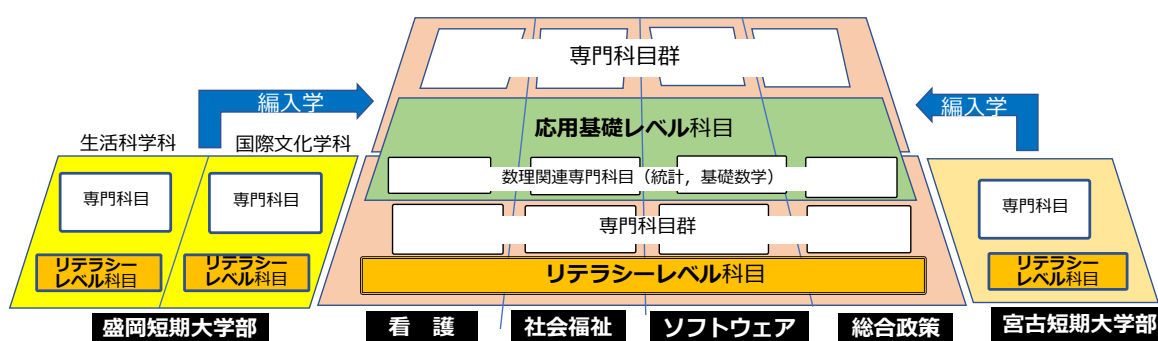


令和4年度から岩手県立大学の数理・データサイエンス・AI教育が始まります！

文理融合データサイエンス教育プログラム

データで世界を知る
データで考える
データを専門分野に活用する

数理・データサイエンス・AIは、今後のデジタル社会の基礎知識であり、すべての学部生が身につけておくべき素養にあたることから、本学のプログラムでは、大学における学び・研究や、将来の仕事・生活に役立つ数理・データサイエンス・AIの知識・技術を、体系的に学びます。



教育プログラムの学修目標

「自然」、「科学」、「人間」が調和した新たな時代の創造（建学の理念より）に寄与できる人材育成のための教育プログラムとして、リテラシーレベルと応用基礎レベルを開講します。各レベルの学修目標はそれぞれ次のとおりです。

[リテラシーレベル] 数理・データサイエンス・AIが社会でどのように活用されているのか理解し、自らの専門分野の学びに活用することができるための基礎的素養を身につける。

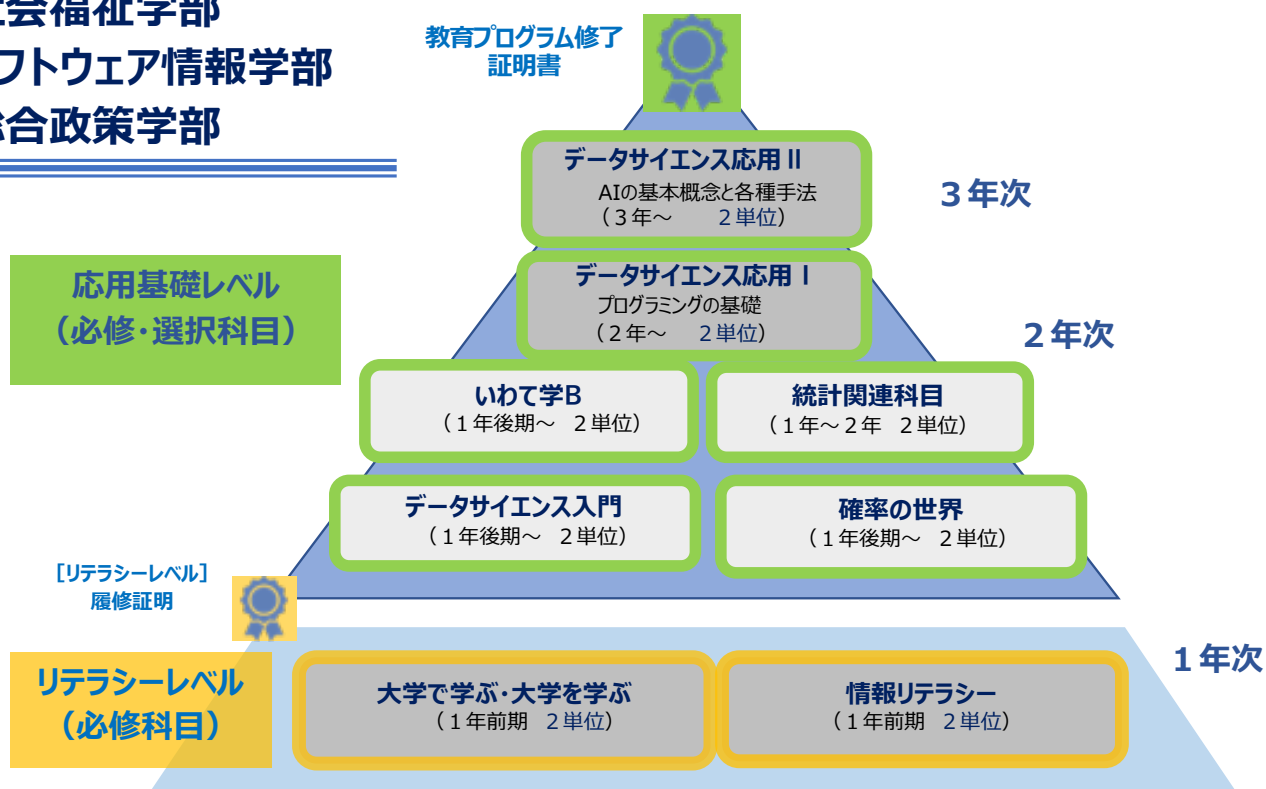
[応用基礎レベル] リテラシーレベルの発展的な内容を理解し、自らの専門分野の課題解決に数理・データサイエンス・AIを応用するための基礎能力を身につける。

教育プログラムの特色

- ・ 全県大生（四大・短大）を対象とした開講
学部を問わず、すべての県大生がリテラシーレベル科目を履修します。
- ・ 「数理・データサイエンス・AIモデルカリキュラム」[†]に準拠した学習内容
文科省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（MDASH）」への応募を予定しています。
- ・ リテラシー科目でのノートPCの活用
個人所有のノートPCを活用した演習を行いながら、ICT活用能力の向上を図ります。

[†] 数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム策定（2020年4月）
http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/pdf/model_literacy.pdf

看護学部
社会福祉学部
ソフトウェア情報学部
総合政策学部



教育プログラムの修了要件

	対応科目	修了要件	
		必修	選択
リテラシーレベル	情報リテラシー	2単位	
	大学で学ぶ・大学を学ぶ	2単位	
応用基礎レベル	データサイエンス入門	入学後のガイダンス等でお知らせします	
	いわて学B		
	確率の世界 ^{※1}		
	統計関連科目 (各学部専門科目) ^{※2}		
	データサイエンス応用 I データサイエンス応用 II		

※1 ソフトウェア情報学部の学生は、学部専門科目を履修

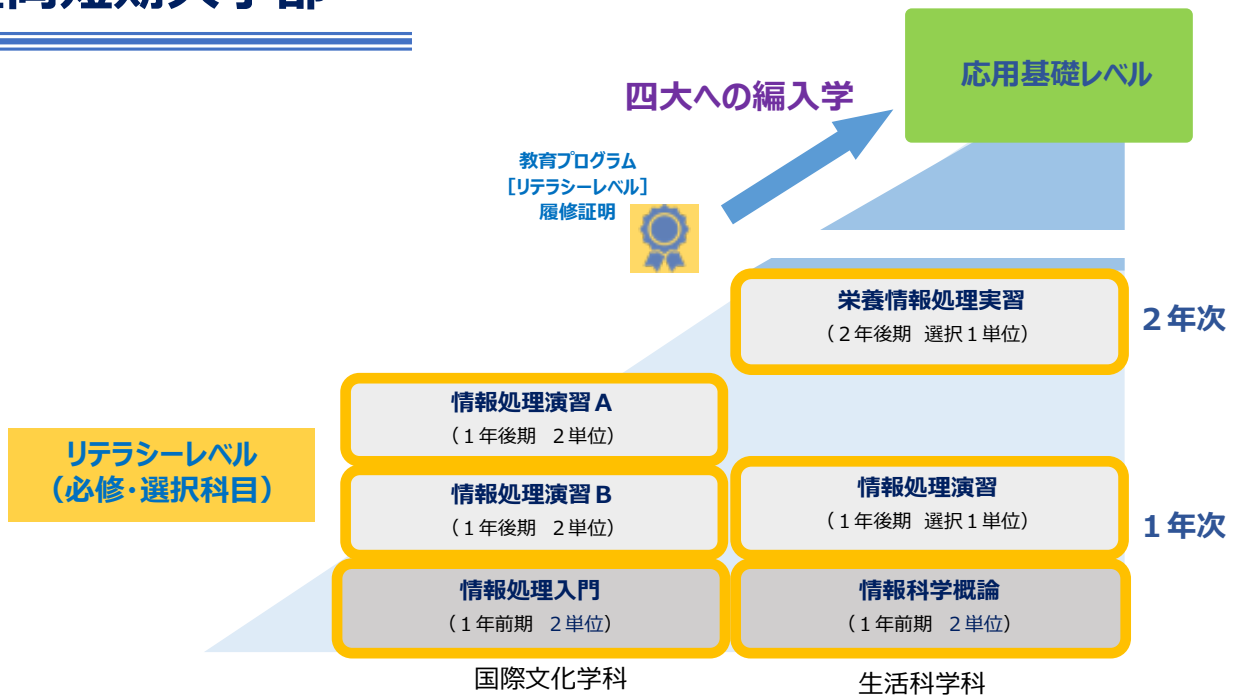
※2 各学部で開講されている統計学関連科目を履修

履修上の留意点

- ・教育プログラムへのエントリーは必要ありません（受講科目ごとの履修登録は必要です）。
- ・リテラシーレベルを修了した場合（必修2科目）、成績証明書にその旨が明記されます。
- ・応用基礎レベルを修了した場合、申請によって修了証が発行されます。
- ・応用基礎レベル対応科目の中には、履修可能な学年に制限があるものもあります（たとえば、「データサイエンス応用 I」は2年次以降の学年）。

注：このページに記載した内容には予定も含まれます。詳細については入学後のガイダンス等で説明します。

盛岡短期大学部



教育プログラムの修了要件

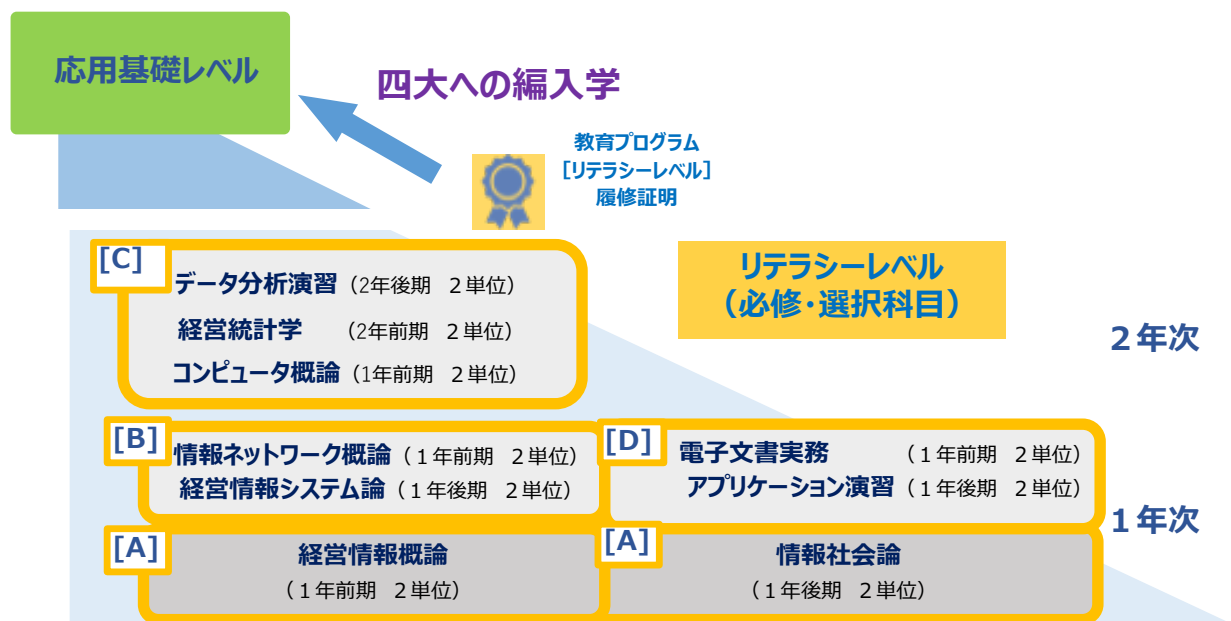
学 科	対応科目	リテラシーレベル修了要件	
		必 修	選 択
生活科学科	情報科学概論	2単位	
	情報処理演習		選択1単位以上
	栄養情報処理実習		
国際文化学科	情報処理入門	2単位	
	情報処理演習 A		選択2単位以上
	情報処理演習 B		

履修上の留意点

- ・教育プログラムへのエントリーは必要ありません（受講科目ごとの履修登録は必要です）。
- ・リテラシーレベルを修了した場合、成績証明書にその旨が明記されます。
- ・四大へ編入学して、応用基礎レベルを修了するためには、四大の1～4年生を対象とした応用基礎レベル対応科目を履修する必要があります。なお、四大の科目については、短大在学中にも履修することができます（岩手県立大学単位互換制度を利用）。

注：このページに記載した内容には予定も含まれます。詳細については入学後のガイダンス等で説明します。

宮古短期大学部



教育プログラムの修了要件

対応科目	リテラシーレベル修了要件		備考
	必修	選択	
経営情報概論	2単位 [A]		[A]に加え、[B]～[D]を満たすこと
情報社会論	2単位 [A]		
情報ネットワーク概論		選択2単位以上	
経営情報システム論		[B]	
コンピュータ概論		選択2単位以上	
経営統計学		[C]	
データ分析演習			
電子文書実務		選択2単位以上	
アプリケーション演習		[D]	

履修上の留意点

- ・教育プログラムへのエントリーは必要ありません（受講科目ごとの履修登録は必要です）。
- ・リテラシーレベルを修了した場合、成績証明書にその旨が明記されます。
- ・四大へ編入学して、応用基礎レベルを修了するためには、四大の1～4年生を対象とした応用基礎レベル対応科目を履修する必要があります。なお、四大の科目については、短大在学中にも履修することができます（岩手県立大学単位互換制度を利用）。

注：このページに記載した内容には予定も含まれます。詳細については入学後のガイダンス等で説明します。